

土岐市公共下水道事業計画書

(土 岐 処 理 区)

公共下水道管理者

土岐市長 加藤靖也

工事の着手年月日

昭和 49 年 2 月 22 日

工事の完成予定年月

平成 31 年 3 月 31 日

平成 36 年 3 月 31 日

(第1表-1)

予 定 処 理 区 域 調 書			
処理区の名 称	面 積 (単位 ヘクタール)	摘 要	
土岐処理区	1,973 2,011		
予定処理区域の 面 積	1,973 約2,011 ヘクタール	処理区域内の地名	岐阜県土岐市 区域は下水道計画一般図表示のとおり

(第1表-2)

予 定 排 水 区 域 調 書			
予定排水区域の 面 積	約1,832 ヘクタール	排水区域内の地名	岐阜県土岐市 区域は下水道計画一般図表示のとおり
排水区の名称	面 積 (単位 ヘクタール)	摘 要	
土岐川右岸排水区	165		
定林寺川排水区	111		
伊野川排水区	91		
久尻川排水区	163		
肥田川上流排水区	171		
不動川排水区	95		
肥田川下流右岸排水区	2		
肥田川下流左岸排水区	82		
土岐川左岸排水区	203		
妻木川上流右岸排水区	145		
妻木川上流左岸排水区	155		
下石川排水区	119		
裏山川排水区	17		
妻木川下流排水区	313		

(第2表)

吐 口 調 書						
処理区・排水区 の名称	主要な吐口 の種類	主要な吐口の 番号又は名称	主要な吐口の位置	計画放流量 (m^3/sec)	放流先の名称	摘 要
土岐処理区	処理施設	処理場吐口	土岐市 土岐津町土岐口字沓掛	0.314	1級河川 土岐川	計画低水量 $5.0\text{m}^3/\text{sec}$
土岐川右岸 排水区	分流式 雨水管渠	三の輪幹線	泉町大富字川キ	4.184	〃	
	〃	泉大富幹線	泉町久尻字元酒屋	4.347	〃	
久尻川排水区	〃	久尻幹線	泉町久尻字角垣戸	2.715	1級河川 久尻川	
肥田川上流 排水区	〃	旭ヶ丘幹線	駄知町字西山	4.898	普通河川 旭川	
	〃	駄知幹線	駄知町字狭間	3.640	1級・肥田川	
土岐川左岸 排水区	〃	立溝川幹線	肥田浅野元町二丁目	3.437	1級河川 土岐川	
	〃	浅野幹線	土岐津町高山字東田	5.133	〃	
	〃	高山幹線	土岐津町高山字慈光	4.374	〃	
	〃	本郷幹線	土岐津町土岐口 字四貫目	1.925	〃	
	〃	下肥田幹線	肥田町肥田字沖長	1.986	〃	
妻木川上流 右岸排水区	〃	門田幹線	妻木町字夜名白	3.420	1級河川 妻木川	
	〃	平幹線	妻木町字片坂	1.611	1級河川 妻木川	
妻木川上流 左岸排水区	〃	万場幹線	下石町字東井ノ口	3.617	〃	
妻木川下流 排水区	〃	土岐口幹線	土岐口中町一丁目	3.087	〃	
	〃	真浄寺幹線	土岐口北町三丁目	2.959	〃	
	〃	北町幹線	土岐口北町三丁目	1.664	〃	
妻木川下流 排水区	〃	神明口幹線	土岐津町土岐口 字北町口	2.358	〃	
	〃	栄楽幹線	土岐津町土岐口字下流	4.132	砂防河川 古井川	
	〃	古井川幹線	土岐津町土岐口字古井	1.682	1級河川 妻木川	
	〃	御幸幹線	土岐津町土岐口 字千田長	3.672	1級河川 前の川	
	〃	ガラスマ 雨水幹線	土岐津町土岐口 字小家洞	14.455	妻木川 防災調節池	
不動川排水区	〃	駄知栄幹線	駄知町字神戸	2.028	砂防河川 日掃川	

(第3表-1)

管 渠 調 書				
処理区の名称	主要な管渠の内のり寸 法 (単位 ミリメートル)	延 長 (単位 メートル)	点検箇所の数	摘 要
土岐処理区	⊙ 150～ ⊙ 1,500	42,580 44,104	42箇所	方法：マンホールからの管内目視 または、管口カメラを用いる 頻度：5年に一回以上
計		42,580 44,104	42箇所	

(第3表-2)

管 渠 調 書				
排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位 ミリメートル)	延 長 (単位 メートル)	点検箇所の数	摘 要
土岐川右岸排水区	□ 1,400*1,400	270		三の輪幹線
	□ 1,600*1,200	110		泉大富幹線
	□ 1,800*1,200	610		
久尻川排水区	□ 1,250*1,250	20		久尻幹線
	⊙ 1,100	340		
	⊙ 1,200	140		
肥田川上流排水区	□ 1,200*1,000	230		旭ヶ丘幹線
	□ 1,100*1,100	90		
	□ 1,200*1,200	170		
	□ 1,300*1,300	110		
	□ 800*1,000	80		
	□ 1,300*1,300	60		
	□ 1,200*1,200	180		
	□ 1,200*1,300	90		
	□ 1,100*1,100	70		
	土岐川左岸排水区	□ 2,180*1,300	290	
□ 1,400*1,300				
□ 2,580*1,300		40		
□ 1,800*1,300				
□ 2,500*1,500		40		浅野幹線
□ 1,600*1,500				
□ 2,700*1,500		210		
□ 1,200*1,200		180		高山幹線
□ 1,000*1,500		60		
□ 1,600*1,600		60		
□ 1,600*1,800		90		
□ 1,800*1,800		870		
□ 1,000*700		120		本郷幹線
□ 1,000*1,100		110		
□ 1,300*1,200		140		下肥田幹線
□ 1,000*1,000		120		
□ 1,000*1,000		10		
⊙ 900	10			
□ 900*700	220			
□ 1,100*1,100	60			
□ 1,200*1,500	60			
□ 1,100*1,250	10			

排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位 ミリメートル)	延 長 (単位 メートル)	点検箇所の数	摘 要
妻木川上流右岸排水区	□ 1,300*1,200	160		門田幹線
	□ 700* 700	170		平幹線
	□ 700* 800	30		
	□ 1,000*1,400	100		
妻木川上流左岸排水区	□ 1,500*1,500	120		万場幹線
	□ 1,400*1,300	50		
妻木川下流排水区	□ 900* 900	60		土岐口幹線
	□ 1,000*1,000	20		
	□ 1,000*1,100	180		
	□ 1,000*1,600	50		
	□ 1,000*1,000	10		
	□ 1,200*1,200	10		
	□ 1,100*1,100	120		真浄寺幹線
	┘ 1,700 1,400 *1,000	90		
	┘ 1,600 1,300 *1,000	120		
	┘ 2,000 1,400 *1,300	20		
	□ 1,300* 800	20		
	□ 1,600*1,300	10		
	□ 800* 800	220		北町幹線
	□ 1,000* 800	80		
	□ 1,000*1,000	20		
	□ 1,000*1,150	180		
	□ 1,000*1,200	90		
	┘ 1,200*1,200	30		
	□ 1,000*1,300	90		神明口幹線
	⊙ 1,000	20		
	□ 1,500*1,500	140		栄楽幹線
	⊙ 1,350	190		
	⊙ 1,500	60		
	┘ 1,780 1,000 *1,300	260		古井幹線
┘ 2,000 1,700 *1,200	60		御幸幹線	

排水区の名称	主要な管渠の内のり寸法 (単位 ミリメートル)	延 長 (単位 メートル)	点検箇所の数	摘 要
妻木川下流排水区	⊙ 1,800	160		プラスチック雨水幹線
	⊙ 2,000	490		
	□ 2,500*2,500	200		
	□ 3,300*3,300	310		
	⊙ 1,800	200		プラスチック中雨水幹線
	⊙ 2,000	60		
不動川排水区	□ 800* 800	280		駄知栄幹線
	□ 900* 900	170		
	□ 1,000*1,000	100		
合 計		10,020		

(第4表)

処理場施設調査								
処理施設の名称	位置	敷地面積 (単位: ヘクタール)	計画放流水 質	処理方法	処理能力		計画処理 人口 (人)	摘要
					晴天日最大 (単位: 立方メートル)	雨天日最大 (単位: 立方メートル)		
土岐市 浄化センター	土岐市 御幸町 三丁目 1番地内	4.63	BOD: 15mg/l	標準活性 汚泥法	10,300	—	53,000 52,000	計画汚水量[日最大] 全体: 27,100m ³ /日 20,600m ³ /日 事業計画: 24,500m ³ /日 23,300m ³ /日 全体計画処理能力[日最大] 27,100m ³ /日 20,600m ³ /日
			BOD: 15mg/l T-N: 15mg/l T-P: 1.5mg/l	凝集剤併用 ステップ流入式 多段硝化 脱窒法	15,700 13,000		流入水質 BOD 182mg/l 200mg/l T-N 35mg/l 40mg/l T-P 4.7mg/l 4.3mg/l 放流水質 BOD 15mg/l T-N 15mg/l T-P 1.5mg/l	
注) 上記放流水質値は 高度処理系列の水質値								

処理施設の敷地内の主要な施設

処理施設の名称	主要な施設名称	個数	構造	能力	摘要	
土岐市 浄化センター	流入管渠	1式	鉄筋コンクリート管	流量 約2.5m ³ /秒	土岐津幹線	
	砂溜り	2池	鉄筋コンクリート造り:重力式		2/2(既設)	
	主ポンプ	1台	汚水ポンプ		揚水量:約5m ³ /分/台	1/1
		1台	汚水ポンプ		揚水量:約10m ³ /分/台	1/1
		1台	汚水ポンプ		揚水量:約15m ³ /分/台	1/1
		1台	汚水ポンプ		揚水量:約30m ³ /分/台	1/1
最初沈殿池	4池	鉄筋コンクリート造り 矩形一方向常流式	水面積負荷:約50m ³ /(m ² /日)	4/4(既設)		

処理施設の名称	主要な施設名称	個数	構造	能力	摘要
上岐市 浄化センター	反応槽	2池	鉄筋コンクリート造り	約8.9時間 曝気時間:約8.7時間	2/2(既設)
		2池	鉄筋コンクリート造り	約8.0時間 曝気時間:約8.2時間	2/2(既設)
		2池	鉄筋コンクリート造り	約12.3時間 曝気時間:約24.9時間	2/2
	送風機	1台		風量:約50m ³ /分/台	1/1
		2台		風量:約75m ³ /分/台	2/2
		1台		風量:約100m ³ /分/台	1/1
	最終沈殿池	4池	鉄筋コンクリート造り 矩形一方常流式	約17m ³ /(m ² ・日) 水面積負荷:約18m ³ /(m ² ・日)	4/4(既設)
		2池	鉄筋コンクリート造り 矩形一方常流式	約14m ³ /(m ² ・日) 水面積負荷:約6m ³ /(m ² ・日)	2/2
	塩素混和池	1池	鉄筋コンクリート造り 長方形水路迂回流式	接触時間:約15分以上	1/1(既設)
	放流ポンプ	2台		揚水量:約15m ³ /分/台	2/2
		1台		揚水量:約30m ³ /分/台	1/1
	放流管渠	1式	鉄筋コンクリート管	流量 約2.5m ³ /秒	放流幹線
	汚泥濃縮槽	1槽	鉄筋コンクリート造り:重力式	固形物負荷:約90kg/(m ² ・日)以下	1/1(既設)
	機械濃縮機	1式	機械濃縮機	約3.84t/日 約3.64t/日	
	汚泥脱水機	1式	機械脱水機	約5.77t/日 固形物処理量:約5.82t/日	
	管理棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	管理室、電気室、自家発電機室、 水質試験室、事務室、会議室、 沈砂池設備室、主ポンプ室、汚泥 脱水機室、送風機室他	
放流ポンプ棟	1棟	鉄筋コンクリート造り	放流ポンプ室、汚泥濃縮設備室、 脱臭機室、塩素混和室他		
受変電設備	1式				
自家発電設備	1式				

(第6表)

貯留施設調査				
排水区の名称	主要な貯留施設の名称	主要な貯留施設の位置	貯留能力 (単位 立法メートル)	摘要
妻木川下流排水区	前の川調整池	土岐市土岐津町 土岐口字南山地内	約10,800m ³	1級河川 前の川へ放流

7. その他の書類

(1) 施設の設置に関する方針

(様式1)

主要な施策	整備水準			事業の重点化・効率化の方針	中期目標を達成するための主要な事業	備考
	指標等	現在 (平成29年度末)	中期目標 (平成37年度末)			
汚水処理	下水道処理人口普及率	85%	88%	93%	平成29年度に見直した岐阜県汚水処理施設整備構想に基づく汚水処理の10年概成を目標とし、優先順位を検討したうえで整備を行う。	管渠整備事業
高度処理	高度処理の目標とする計画放流水質(土岐市浄化センター) 高度処理実施率	BOD 15mg/l T-N 15mg/l T-P 1.5mg/l 79%	BOD 15mg/l T-N 15mg/l T-P 1.5mg/l 80%	BOD 15mg/l T-N 15mg/l T-P 1.5mg/l 100%	庄内川流域別下水道整備総合計画に基づき、高度処理を老朽化施設の改築に合わせ導入する。	
汚泥の再生利用	燃料または肥料として有効利用された割合	100%	100%	100%	再生利用を積極的に進めることを継続する。	

【その他の施策】

主要な施策	整備水準			事業の重点化・効率化の方針	中期目標を達成するための主要な事業	備考
	指標等	現在 (平成29年度末)	中期目標 (平成37年度末)			
浸水対策	都市浸水対策達成率	整備目標 51.0mm/h 既成 市街地 84% (1,555ha)	93% (1,719ha)	100% (1,858ha)	既設水路等のストックを活用し、効率的な整備を図る。	
		整備目標 60.0mm/h 新市街地 100% (113ha)	100% (113ha)	100% (113ha)		

(2) 施設の機能維持に関する方針

(様式2)

a) 主要な施設に係る主な措置

i) 劣化・損傷を把握するための点検・調査の計画

主要な施設	点検・調査の計画
管渠施設	腐食のおそれの大きい箇所について5年に1回以上の点検を実施。 上記以外の箇所について、20年に1回以上の巡視または点検を実施。 巡視・点検の結果、異状の可能性のある箇所についてテレビカメラ等による調査を実施。
水処理施設 (送風機本体)	分解・調査を概ね10年に一度実施
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	分解・調査を概ね10年に一度実施

※ストックマネジメント計画後に見直す方針

ii) 診断結果を踏まえた修繕・改築の判断基準

主要な施設	修繕・改築の判断基準
管渠施設	緊急度Ⅰ及びⅡのものを修繕・改築の対象とする。
水処理施設 (送風機本体)	健全度3～2のものを修繕対象、健全度2以下のものを改築対象とする。
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	健全度3～2のものを修繕対象、健全度2以下のものを改築対象とする。

iii) 改築事業の概要(平成31年度～平成35年度)

主要な施設	改築事業の概要
管渠施設	延長：概ね3.5 km
水処理施設 (送風機本体)	ストックマネジメント導入に向けた取組みを進める
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	ストックマネジメント導入に向けた取組みを進める

b) 施設の長期的な改築の需要見通し

改築の需要見通し (年当たりの概ねの事業規模の試算)	試算の対象時期	試算の前提条件
年当たり概ね1.3億円	概ね10年後	土木・建築は目標耐用年数75年 機械・電気は目標耐用年数25年 で改築

6. 毎会計年度の工事費の予定額およびその予定財源

(1) 下水道事業に関する財政計画書

(単位：千円)

年次	イ. 経費の部								
	建設改良費					起債元利償還費	維持管理費	その他	合計
	管渠	ポンプ場	処理場	計	うち用地費				
過年度 (S48～ H29)	38,792,221 38,647,551	491,607 491,607	12,458,619 12,357,119	51,742,447 51,496,277	1,177,648 1,177,648	56,619,543 56,609,498	10,003,099 9,755,691	0 0	118,365,089 117,861,466
平成30年度	500,000 457,300	0 0	300,000 0	800,000 457,300	0 0	982,493 973,557	415,000 333,000	0 0	2,197,493 1,763,857
平成31年度	- 204,300	- 0	- 50,000	- 254,300	- 0	- 948,183	- 333,000	- 0	- 1,535,483
平成32年度	- 174,600	- 0	- 335,000	- 509,600	- 0	- 895,106	- 343,000	- 0	- 1,747,706
平成33年度	- 170,000	- 0	- 700,000	- 870,000	- 0	- 863,513	- 343,000	- 0	- 2,076,513
平成34年度	- 170,000	- 0	- 600,000	- 770,000	- 0	- 794,485	- 353,000	- 0	- 1,917,485
平成35年度	- 170,000	- 0	- 730,000	- 900,000	- 0	- 744,828	- 353,000	- 0	- 1,997,828
小計 (H30～ H35)	500,000 1,346,200	0 0	300,000 2,415,000	800,000 3,761,200	0 0	982,493 5,219,672	415,000 2,058,000	0 0	2,197,493 11,038,872
合計	39,292,221 39,993,751	491,607 491,607	12,758,619 14,772,119	52,542,447 55,257,477	1,177,648 1,177,648	57,602,036 61,829,170	10,418,099 11,813,691	0 0	120,562,582 128,900,338

記載要領

1. 流域関連公共下水道は、「建設改良費」の欄に建設負担金、「維持管理費」の欄に管理運営費負担金を含む。
2. 「起債元利償還費」の欄には、企業債取扱諸費を含む。

(単位：千円)

年次	ロ、財源の部										
	建設改良費						維持管理費及び起債元利償還費				合計
	国費	起債	他会計繰入金	受益者負担金	その他	計	下水道使用料※	他会計繰入金	その他	計	
過年度 (S48～H29)	13,668,000 13,453,910	28,750,064 28,445,364	5,411,995 5,562,058	2,319,834 2,335,217	1,592,554 1,599,728	51,742,447 51,396,277	15,145,811 15,232,290	49,745,935 49,502,003	1,730,896 1,730,896	66,622,642 66,465,189	118,365,089 117,861,466
平成30年度	300,000 74,000	400,000 130,000	78,000 134,300	17,000 14,000	5,000 5,000	800,000 357,300	700,000 732,000	697,493 674,557	0 0	1,397,493 1,406,557	2,197,493 1,763,857
平成31年度	- 39,500	- 60,000	- 39,800	- 10,000	- 5,000	- 154,300	- 750,000	- 631,183	- 0	- 1,381,183	- 1,535,483
平成32年度	- 186,000	- 200,000	- 13,600	- 5,000	- 5,000	- 409,600	- 760,000	- 578,106	- 0	- 1,338,106	- 1,747,706
平成33年度	- 385,000	- 340,000	- 36,000	- 4,000	- 5,000	- 770,000	- 760,000	- 546,513	- 0	- 1,306,513	- 2,076,513
平成34年度	- 335,000	- 300,000	- 27,000	- 3,000	- 5,000	- 670,000	- 750,000	- 497,485	- 0	- 1,247,485	- 1,917,485
平成35年度	- 385,000	- 370,000	- 37,000	- 3,000	- 5,000	- 800,000	- 740,000	- 457,828	- 0	- 1,197,828	- 1,997,828
小計 (H30～H35)	300,000 1,404,500	400,000 1,400,000	78,000 287,700	17,000 39,000	5,000 30,000	800,000 3,161,200	700,000 4,492,000	697,493 3,385,672	0 0	1,397,493 7,877,672	2,197,493 11,038,872
合計	13,968,000 14,858,410	29,150,064 29,845,364	5,489,995 5,849,758	2,336,834 2,374,217	1,597,554 1,629,728	52,542,447 54,557,477	15,845,811 19,724,290	50,443,428 52,887,675	1,730,896 1,730,896	68,020,135 74,342,861	120,562,582 128,900,338
下水道使用料 ※関連事項	接続率：81.8%(平成29年度：初年度) → 96.0%(平成35年度：最終年度)										
	講じる対策： ・市広報および未接続者への訪問による啓発。										
	有収率：76.7%(平成29年度：初年度) → 78.9%(平成35年度：最終年度)										
	講じる対策： ・不明水原因調査と有効な対策の検討と実施										
その他講じる対策											

記載要領

- 「建設改良費」の「その他」の欄には、工事費負担金、都道府県補助金等を記載する。なお、流域下水道は建設負担金を含んで記載する。
- 「維持管理費及び起債元利償還費」の「その他」の欄には、都道府県補助金、積立金取り崩し額等を記載する。なお、流域下水道は管理運営費負担金を含んで記載する。
- 下水道使用料については、最近の有収水量の動向、国立社会保障・人口問題研究所等による人口・世帯数の見直し、企業立地の見直し等を踏まえた上で算定すること。
- 「下水道使用料※関連事項」の講じる対策の記載にあたっては、「下水道経営改善ガイドライン（平成26年6月、国土交通省・（公社）日本下水道協会）」等も必要に応じて参照すること。
- 「下水道使用料※関連事項」の「その他の講じる対策」の欄には、例えば、下水道使用料の見直し検討や徴収対策の取組について記載する。